



撮影 写真家 山中茂

謹賀新年



発行所
〒601-1253京都市左京区八瀬近衛町681
TEL. 075(781)6405
FAX. 075(781)6409
<https://www.kuzuryutaisha.or.jp/>
九頭竜大社

年頭の辞

令和四年壬寅年新年明けましておめでとうございます。

去る令和三年は、まだまだコロナ禍の世相ではございましたが恒例の諸祭典がすべて無事恙なく執り行われ、一年を通して信仰篤き人々にお参りいただきました。また、大神様が奇縁でもってお引きになられた方々によるご奉納や、数々の催事が行われた一年でした。

新しい書籍『50の素敵なお話』も刊行されました。神職が、九頭竜大社にお参りなさる方々からお聞きした50の素敵なお話を、すべて匿名で著しております。奇蹟の神様九頭竜弁財天大神様の御神徳や、実際にお参りなさっている方々の信仰のあり方、不思議で奥深い九頭竜大社の日常

『九頭竜大社にお参りする人達から聞いた

50の素敵なお話』

刊行

冥加料 一千元

教主 大西正美

に触れることの出来る書物となっております。

大神様への向き合い方は、本当に人それぞれです。皆様方、ご自身がつくりくる感覚を大切になさってお参りください。そのうえで九頭竜大社の御教え「自然に帰れ」を心に留められて、明るく穏やかに、感謝の心で、大神様にゆだねるといふ気持ちでお祈りなさってください。奇蹟のお導きがいただけます。

この新しき年令和四年は、世が平穏を取り戻しますように、九頭竜弁財天大神様の守り導きのもと、ご信仰の皆様方が幸いなる一年をお過ごしになりませうに心よりお祈り申し上げます。年頭の辞とさせていただきます。



《令和三年数々のご奉納・催事》



9月18日 折山もと子さん主催
精神科医による対談 ～音楽療法の成立する「場」とは



2月8日 Jin佐伯仁志さん (もと心屋仁之助さん)
音楽家としての鏡開きとなる奉納演奏



10月4日 神域の森 音楽会
(中井すがたさん・中川大夢さん他)



6月9日 篠原レイ子さん主催
『日本蘇りの会』発足 奉納公演



10月31日 ジャズシンガー 中谷泰子さん 奉納演奏
オリジナル曲「Return to nature ～自然に帰れ」ほか



8月27日 奉納演奏会 (gumiさん・福井岳郎さん他)
9Sessions Candle Night

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|--------|------|-------|------|------|------------|------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|------|---------|
| ▲社務所 | ▲世話部 | ▲雅楽部 | ▲副部長 | ▲シニア部長 | ▲副部長 | ▲壮年部長 | ▲副部長 | ▲敬神会 | ▲九頭竜大社奉仕団体 | ▲支部長 | ▲京都中支部長 | ▲副支部長 | ▲京都南支部長 | ▲副支部長 | ▲京都東支部長 | ▲副支部長 | ▲支部長 | ▲京都西支部長 |
| 職員 | 今西一宏 | 三宅 | 中林 | 仲川 | 近藤 | 藤井 | 岡本 | 川島 | 近藤 | 徳村 | 山本 | 高橋 | 近藤 | 川島 | 藤井 | 岡本 | 支部長 | 支部長 |
| 員 | 宏 | せ | 千 | 良 | 康 | 利 | 和 | 康 | 徳 | 隆 | 博 | 康 | 利 | 和 | 宏 | 彦 | 雄 | 子 |
| 同 | 之 | い | 枝 | 雄 | 夫 | 彦 | 子 | 宏 | 夫 | 雄 | 造 | 明 | 夫 | 宏 | 彦 | 子 | | |

令和三年を顧みて

一月

一日 歳旦祭並びに元旦祭
 二四日 初感謝祭

二月

二日 節分祭・福豆まき式
 五日 節分祭の件が「中外日報」に掲載
 八日 Jin 佐伯仁志さん 奉納演奏
 二四日 如月感謝祭

三月

二〇日 敬神会役員会
 二四日 弥生感謝祭

四月

二四日 春季大感謝祭

五月

三日 インド音楽
 祈りの歌奉納(儀式殿)
 二四日 皐月感謝祭



六月

二日 インド音楽奉納・後日オンラインイベントにて世界配信(御神苑)
 四日 相川陽介さん(歌手) 歌と剣舞奉納
 九日 「日本蘇りの会」発足・奉納公演

七月

篠原レイ子さん(会代表)
 小林芙蓉さん(書画家)
 木村方子(まさこ)さん(講演家)
 成田ヨウスケさん(歌手)
 感謝祭(夏越大祓祭)



木村 方子さん

八月

十日 相川陽介さん(歌手)と神職正浩が対談・クラブハウスで配信
 一三日 辻久子さん(九頭竜大社と縁のあったヴァイオリニスト)逝去
 二四日 文月感謝祭



九月

三日 gumiさん(インド音楽家)と神職正浩が対談・オンラインで配信
 二四日 書籍「九頭竜大社にお参りする人達から聞いた50の素敵なお話」刊行
 二七日 奉納演奏会 6 Sessions Candle Night
 gumiさん(インド音楽家)・福井岳郎さん(キーナ奏者)ほか

十月

九日 健康長寿祈願祭
 一五日 表参道二の鳥居修繕完了
 一八日 精神科医による対談・ワークショップ/音楽療法の成立する「場」とは
 折山もと子さん(主催・ピアニスト)
 松井紀和さんと齋藤考由さん(精神科医)
 一九日 原田薫さん(ヴァイオリニスト)奉納演奏
 二四日 長月感謝祭



十一月

四日 御神苑にて「神域の森音楽会」中井すがたさん・中川大夢さんほか
 二〇日 帝釈天祭
 二四日 神無月感謝祭
 二九日 開祖三十三年祭
 三一日 中谷泰子さん(ジャズシンガー)オリジナル曲「Return to nature」自然に帰れ」をはじめとする奉納演奏・神職正浩のオカリナとも共演

十二月

二四日 御発祥六十七周年秋季大感謝祭・大御火焚式
 式典に先立ち奉祝奉納演奏 gumiさん・tomomiさん・hayamarisさん・hirokoさん
 十日 おつなぎ所に開祖拝礼所を設ける
 二四日 感謝祭(名越大祓祭)

書籍

『九頭竜大社にお参りする人達から聞いた50の素敵なお話』
 刊行

神職が、九頭竜大社にお参りなさる方々からお聞きした50の素敵なお話です。すべて匿名でございます。九頭竜大社は想像以上に不思議で奥深いお社です。奇蹟の神様・九頭竜弁財天大神様の御神徳や九頭竜大社の日常に触れていただける書物でございます。ぜひお読みください。



令和四年

九頭竜大社の一年

元旦より立春頃まで

金幣・赤幣授与

二月

八方塞がり除け・厄除け祈願

四月中

除災招福祈願

六月

奉納写教(天地清浄・祓魔浄身)

七月〜八月二十四日

地藏尊お供え受付

八月〜九月八日

健康長寿祈願申込み受付

九月一日〜十一月二十日

特別御守申込み受付

十月中 御発祥特別祈禱申込み受付

十一月

七五三詣

十一月一日より年内

金幣・赤幣・福餅申込み受付

十一月二十四日より

特別御守・特別祈禱札授与

十二月二十四日より

福餅授与

※詳細は、公式HP・神社掲示板等で逐次ご案内申し上げます。不明な点はお気軽に社務所にお尋ねください。



特別祈禱札



特別御守



奉納写教



金幣赤幣

令和四年

八方塞がりの歳 厄歳

八方塞がりの歳

男女共 数え歳

十九歳 (平成十六年生)

二十八歳 (平成十七年生)

三十七歳 (昭和六十一年生)

四十六歳 (昭和七十年生)

五十五歳 (昭和七十九年生)

六十四歳 (昭和八十八年生)

七十三歳 (昭和九十七年生)

八十二歳 (昭和二十六年生)

八方塞がりの歳は九年に一回巡ってくる、慎重に足元を見つめて過ごすべき年回りとなります。

厄歳

男性 数え歳

二十五歳 (平成十年生)

四十二歳 (昭和五十六年生)

六十一歳 (昭和七十五年生)

女性 数え歳

十九歳 (平成十六年生)

三十三歳 (平成二十年生)

三十七歳 (昭和六十一年生)

厄歳に關しましては、この前後の歳がそれぞれ前厄・後厄の歳となります。

八方塞がりの歳・厄歳とも、古来より慎むべき歳であるとして、毎年立春頃より二月中に、多くの方々が「お祓い」や「御祈禱」をお受けになります。

本殿内にお進みいただき、神職が祝詞を奏上しご祈願申し上げる「お祓い」は、原則前日までのご予約が必要です。「御祈禱」は随時受け付けております。

一月中や三月以降であっても、年中受け付けておりますのでお申し付けください。

※公式HPにも詳細を掲載いたしております。ほかご不明な点はお電話等でお気軽にお問合せください。

令和四年 主な祭典

一月一日 歳旦祭並びに元旦祭

二月三日 節分祭・福豆まき式

四月二十四日 春季大感謝祭

六月二十四日 夏越大祓祭

九月九日 健康長寿祈願祭

十一月二十四日

秋季大感謝祭・大御火焚式

十二月二十四日 名越大祓祭

毎月二十四日 月例感謝祭

九頭竜大社は十一月二十四日に御発祥となったことに因み、毎月二十四日に祭典が行われます。(毎月二十四日は午後二時から祭典開始 四月の春季大感謝祭のみ正午の開始です。)

祭典にはどなた様でもご参列いただけます。大神様の日頃のご守護への感謝の気持ちを込めご参列ください。ご参列の方には、特別護符をお授けいたします。

詳細は、公式HP・境内掲示板等でご確認ください。ほかご不明な点はお電話等どうぞお気軽にお問合せください。

つなぎ92号協賛者御芳名(順不同)

<p>岡本和子 右京区山ノ内荒木町二〇―五二 TEL三一一―三三四八―</p>	<p>東京支部一同</p>	<p>京寿 溝 渕 芳 明 左京区上高野沢潤町七―八 TEL七七一―七五〇九</p>	<p>株式会社イツミ消火器 今 西 宏 之 上京区大宮通鞍馬口下る二筋目東入る TEL四四四―〇四三二(代)</p>	<p>丸隆 商店 中 田 秀 雄 大阪市福島区大開二丁目七―四 TEL(〇六)六四六八―四六八(一)</p>	<p>アフラック(アメリカンファミリー生命)募集代理店 (株)マツイライフ・パートナーズ 松 井 博 司 宇治市小倉町西浦九四―一七 TEL(〇七七)四二二―三三三二(四)</p>	<p>永 守 重 信</p>	<p>和田税理士事務所 和 田 泰 行 税理士 事務所 下京区烏丸通七条下ル 京阪京都ビル四階 TEL三七二―六四四四(代) FAX三六二―一四四五五</p>
<p>日 爪 清 員</p>	<p>株式会社ヤマホ 堀 井 元 紀 京都市北区大將軍西鷹司町十六 TEL 四六三―七二二三五</p>	<p>花木ゆのし工場 中京区壬生朱雀町十五―十八 TEL八一一―五三一七</p>	<p>杉 本 順 一 中京区西ノ京南上合町七〇 TEL八二二―三三六一</p>	<p>高山 明</p>	<p>御生菓子司餅赤飯 都 近 藤 康 夫 山科区西野大鳥井町二八 TEL五八―九五九六</p>	<p>提燈はつびのカワシマ 川 島 宏 右京区蜂岡中学校北側 TEL&FAX八七二―七六五二 http://chouchinmoo.jp</p>	<p>徳 村 隆 雄 下京区猪熊通り木津屋橋下る TEL 三七二―九二五</p>
<p>南 部 美 智 代 東山区祇園町南側一五〇―一七三 TEL五四一―〇八四四五</p>	<p>(株)津 の 嘉 TEL(〇七五)三二一―七二六〇</p>	<p>京扇子製造卸 株式会社 大西常商店 大 西 久 雄 下京区松原通高倉西入る TEL三五―一一二五六</p>	<p>村尾会計事務所 公認会計士 税理士 村 尾 慎 哉 上京区東堀川通一条上る エスケイエレクトロニクスビル五階 TEL四一四―六六二八(代)</p>	<p>宇治電器工業株式会社 里 村 和 樹 宇治市横島町石橋二十 TEL(〇七七)四二四―〇三七七</p>	<p>建築工事業 有限会社 さわ 雅 美 TEL(〇七五)七四四―二四六三 FAX(〇七五)七四四―二四九一</p>	<p>藤 井 利 彦 右京区太秦の井町三三―一三三 TEL 八七一―九四六三</p>	<p>グラフィックデザイン 株式会社 千 手 代表取締役 古 川 加 津 夫 京都市下京区問町高辻下稲荷町五九―四 TEL(〇七五)三五二―一六〇五七</p>
<p>大 西 広 晃</p>	<p>(株)MiyaKovillage マースプラネット(株)</p>	<p>倉 田 原 志</p>	<p>村 尾 慎 哉 京 祇 園 花 町 TEL 五六一―二九二二</p>	<p>山 口 信 子 中京区若松町一四一フレンチきしもと方 TEL(〇九〇)五〇六―〇五七七五</p>	<p>ちりめん山椒 樂 珍 左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町二八 TEL 七五二―一七三一</p>	<p>京料理 六 盛 左京区岡崎西天王町七― TEL 七五一―六一七一</p>	<p>建築設計施行(株)上原工務店 上 原 久 典 右京区西京極午塚町二二二 TEL三一―七二六九(代) FAX三一―七六五一</p>
<p>新型コロナウイルスの一日も早い終息 世の平穩、人々の無事息災をお祈り 申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">九頭竜大社</p>							<p>藤 菜 美 清水店二年坂 TEL五〇―一六七四四</p>